



# 日本伐木チャンピオンシップ Japan Logging Championships

## 第4回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取 報 告 書



主催: 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取実行委員会

作成: 全国森林組合連合会

「緑と水の森林ファンド」助成事業(公益社団法人国土緑化推進機構)



## 1. 主催・事務局等

主 催：日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取実行委員会

事務局：鳥取県森林組合連合会

助 成：「緑と水の森林ファンド」助成事業（公益社団法人国土緑化推進機構）

## 2. 開催日時

令和7年10月18日（土） 9:00～17:00（予選会3競技・初日結果発表）

令和7年10月19日（日） 9:00～16:00（決勝戦5競技・閉会式・表彰式）

## 3. 開催場所

鳥取砂丘オアシス広場〔鳥取市福部町湯山 2164-754〕

## 4. 参加者数（1238名）

来場者：811名（2日間延べ）、選手：78名、審判員：106名、スタッフ：26名

スポンサー関係者：199名（2日間延べ）、マスコミ関係者：18名（2日間延べ）

## 5. スポンサー

### メインスポンサー（8社）

株式会社日新、ハスクバーナ・ゼノア株式会社、株式会社スチール

やまびこジャパン株式会社、株式会社レンタルのニッケン

全国森林組合連合会、農林中央金庫、組合林業株式会社



全国森林組合連合会グループ  
組合林業株式会社



### サポートティングスポンサー（81社）

奥長良川名水（株）/誠信商事（株）/フカダテック（株）/（株）ファナージャパン

NTTアドバンステクノロジ（株）/和光商事（株）/田島山業（株）/（株）パスコ

（株）ウッドプラスチックテクノロジー/（株）キャラバン/ミドリ安全（株）

藤井電工（株）/パシフィックコンサルタンツ（株）/（株）橋本屋

（株）ツリークライミングワールド/（株）エス.ピー.ファーム/共栄火災海上保険（株）

（株）アイキューブ/鈴与（株）/（株）ビオズリンク/円陣（株）/富国生命保険相互会社

ヤナセ製油（株）/JA三井リース（株）/（株）農林中金総合研究所/大同石油（株）

（株）リプロ/（株）木原木材店/（株）日新/（一財）ごうぎん財団/（株）鳥取銀行

大和証券（株）/（株）オロチ/（株）田淵金物/ファームマート店美津吉商事（株）

（株）米子木材市場/用瀬運送（有）/（有）福田建機/山陰丸和林業（株）松江/三洋製紙（株）

久本木材（株）/（株）原商/石谷林業（株）/三王運輸（株）/マルサン藤原

住友建機(株) 鳥取営業所/鳥取県山林樹苗協同組合/北但西部森林組合  
コマツ山陰(株)米子支社/山陽商事/(株)鳥取県情報センター/鳥取県組合林業  
久大建材(株) /(株)モリックスジャパン/ (株)菅原建築/鳥取県水源林造林協議会  
(有)WEST/(株)グリーン・シャイン/やま藤(株)/赤松産業/中部林産(株) /株)ジッタ中国  
吾妻商事(有)/大和森林(株)/鳥取県獵友会/ (株)ニッスイ/大山乳業農業協同組合  
日本製紙/ (株)神戸上農林/(株)樹林業/桜林/MK 合同会社/米広商事/ (株)ミヨシ産業  
中国電力ネットワーク(株)/ひょうご森林林業協同組合連合会/ (株)ギアトライム  
鳥取県農業協同組合中央会/ワーカーズ・コーポ/住友林業フォレストサービス(株)  
(一社)林業技能教育研究所

## 6. 後援団体 (14 団体)

林野庁/公益社団法人国土緑化推進機構/全国素材生産業協同組合連合会  
全国国有林造林生産業連絡協議会/林材業ゼロ災推進中央協議会  
一般社団法人林業機械化協会/一般社団法人日本林業経営者協会  
林業・木材製造業労働災害防止協会/日本林業技士会/  
一般社団法人全国林業改良普及協会/全国木材協同組合連合会/日本チェンソー協会  
認定非営利活動法人樹恩ネットワーク/特定非営利活動法人森づくりフォーラム

### (後援事業)

- ・「緑の雇用」担い手確保支援事業 (林野庁補助事業)
- ・林業就業支援事業 (厚生労働省委託事業)



## 7. 出場選手 [78名] (内訳: プロフェッショナル59名、ジュニア9名、レディース10名)

### ○プロフェッショナルクラス

ゼッケンNo.	氏名	所属	メーカー名	モデル名	JLC2024順位
1	高山 亮介	有限会社矢守産業	Husqvarna	572XP	1位
2	渡辺 翔太	双葉地方森林組合	Husqvarna	572XP	
3	畠山 直樹	株式会社グリーンベース	STIHL	MS500i	
4	飯沼 良弘	林業アカデミーふくしま(福島県林業研究センター)	Husqvarna	572XP	
5	内田 青空	株式会社神戸上農林	ECHO	CS7330P	
6	藤原 新也	円陣株式会社	Husqvarna	572XP	
7	遠藤 雄太	双葉地方森林組合	Husqvarna	572XP	
8	児玉 英市	光産業有限会社	Husqvarna	572XP	
9	加藤 景三	K2-Forest	Husqvarna	572XP	
10	倉本 幸輝	東北農林専門職大学附属農林大学校	Husqvarna	572XP	
11	寺松 直樹	奈良県フォレスター・アカデミー	Husqvarna	572XP	
12	清水 寧久	奈良県フォレスター・アカデミー	Husqvarna	572XP	
13	高雄 亘	奈良県フォレスター・アカデミー	Husqvarna	572XP	
14	鈴木 幸宏	桐生広域森林組合	Husqvarna	572XP	10位
15	日高 修	智頭町森林組合	STIHL	MS261C	
16	高橋 真也	合同会社T FOREST	Husqvarna	572XP	
17	松村 祐	有限会社矢守産業	Husqvarna	572XP	7位
18	山部 一志	阿蘇森林組合	STIHL	500i	
19	横山 大蔵	山童	ECHO	CS7330P	2位
20	石井 祐次郎	藤原林産株式会社	Husqvarna	550XP Mark II	
21	中林 悠平	津雲林山	ECHO	CS7330P	
22	古川 英樹	國武林業	STIHL	MS500i	
23	藤井 保	クイック株式会社	STIHL	MS261C	
24	奥村 侑司	長崎南部森林組合	Husqvarna	572XP	
25	高野 毅	後藤林業	STIHL	MS500i	11位
26	西嶋 強	石川県森林組合連合会	Husqvarna	572XP	
27	日野林 一樹	株式会社H・S・F	ECHO	CS7330P	
28	日野林 昂志郎	株式会社H・S・F	ECHO	CS7330P	
29	田中 翔	株式会社かわうち林業	STIHL	MS500i	
30	栗田 亮	鳥取県東部森林組合	Husqvarna	572XP	9位

○プロフェッショナルクラス

ゼッケンNo.	氏名	所属	メーカー名	モデル名	JLC2024順位
31	澤 航介	鳥取県東部森林組合	STIHL	MS462C-M	
32	今井 陽樹	合同会社ひのきや	ECHO	CS7330P	6位
33	井上 大輔	株式会社 木林士	Husqvarna	572XP	4位
34	水出 健二	株式会社 木林士	Husqvarna	572XP	
35	赤堀 宗範	赤堀農林	Husqvarna	572XP	
36	黒岩 英高	群馬県環境森林部 林業振興課	Shindaiwa	E3073DP	
37	梅岡 幹広	株式会社ツリークリミングワールド	Husqvarna	572XP	
38	大在家 武志	株式会社木山	Husqvarna	572XP	
39	加藤 一樹	金沢森林組合	Husqvarna	572XP	
40	久田 和幸	北但西部森林組合	Husqvarna	592XP	
41	弓張 瞳	北但西部森林組合	Husqvarna	572XP	
42	中川 憲悟	北但西部森林組合	Husqvarna	592xp	
43	杉本 和也	岐阜県立森林文化アカデミー	ECHO	CS7330P	3位
44	鮎川 修	長崎県農林技術開発センター	Husqvarna	572XP	
45	松村 哲也	東京大学森林利用学研究室	Husqvarna	572XPG	
46	小松 雄治	株式会社矢口産業	ECHO	CS7330P	
47	原田 理	合同会社原田山業	Husqvarna	592XP	
48	平澤 涼太	熊本県立阿蘇中央高等学校	Husqvarna	592XP	
49	坂口 学	太良町森林組合	Husqvarna	572XP	
50	岩永 大輔	太良町森林組合	Husqvarna	572XP	5位
51	松本 幸一	信州上小森林組合 川東支所	Husqvarna	572XP	
52	中村 哲也	飛騨市森林組合	Husqvarna	560XPG Mark II	
53	佐藤 盛人	相馬地方森林組合	Husqvarna	572XP	
54	岐下 則人	飛騨市森林組合	STIHL	MS261C	
55	川村 岳	有限会社カネホ木材	Husqvarna	572XP	
56	志田 大輔	志田木材SIDAS FOREST	Husqvarna	572XP	
57	田口 康慎	飯石森林組合	STIHL	MS500i	
58	陶山 栄真	飯石森林組合	STIHL	MS500i	
59	秋山 健人	株式会社秋山林業	Husqvarna	572XP	8位

○ジュニアクラス

セッケンNo.	氏名	所属	メーカー名	モデル名	JLC2024順位
1	神谷 遼	日吉町森林組合	Husqvarna	572XP	
2	小原 遼太	株式会社昭林	STIHL	MS500i	
3	山岡 空	有限会社矢守産業	Husqvarna	572XP	1位
4	坂本 聖空	北但西部森林組合	Husqvarna	572XP	
5	杉村 光香	岐阜県立森林文化アカデミー	STIHL	MS500i	
6	中村 倭	有限会社中村林業	ECHO	CS7330P	
7	小林 大倭	兵庫県立森林大学校	Husqvarna	572XP	
8	落合 海秀	株式会社フジイチ	STIHL	MS500i	2位
9	伊藤 優祐	長野県林業大学校	Husqvarna	572XPG	

○レディースクラス

セッケンNo.	氏名	所属	メーカー名	モデル名	JLC2024順位
1	神農 千愛	有限会社矢守産業	Husqvarna	572XPG	
2	安崎 沙耶香	黒滝村森林組合	Husqvarna	550XP Mark II	
3	岡田 望	ウッドホープ株式会社	Husqvarna	572XP	2位
4	水本 美佳子	十津川村役場	Husqvarna	572XP	
5	山本 璃奈	岡山県立勝間田高等学校	Husqvarna	346XP Newedition	
6	武藤 唯	株式会社秋山林業	Husqvarna	572XP	1位
7	古川 紗野	北但西部森林組合	ECHO	CS7330P	
8	渡邊 久美子	岐阜県立森林文化アカデミー	STIHL	MS261	
9	松倉 彩歩	有限会社アイシンフォレスト	Husqvarna	572XP	
10	伊藤 千絃	長野県林業大学校	Husqvarna	550XP Mark II	



## 8. 競技結果

★予選 [令和7年10月18日]

### ○プロフェッショナルクラス

順位	セッケン No.	氏名	所属	簡易伐倒	接地丸太輪切り	枝払い	合計	メーカー名	モデル名
1	32	今井 陽樹	合同会社ひのきや	656	240	448	1,344	ECHO	CS7330P
2	43	杉本 和也	岐阜県立森林文化アカデミー	659	239	438	1,336	ECHO	CS7330P
3	1	高山 亮介	有限会社矢守産業	654	226	454	1,334	Husqvarna	572XP
4	50	岩永 大輔	太良町森林組合	645	231	444	1,320	Husqvarna	572XP
5	19	横山 大蔵	山童	649	226	424	1,299	ECHO	CS7330P
6	17	松村 祐	有限会社矢守産業	653	207	420	1,280	Husqvarna	572XP
7	55	川村 岳	有限会社カネホ木材	640	227	408	1,275	Husqvarna	572XP
8	14	鈴木 幸宏	桐生広域森林組合	645	214	408	1,267	Husqvarna	572XP
9	30	栗田 亮	鳥取県東部森林組合	647	219	396	1,262	Husqvarna	572XP
10	59	秋山 健人	株式会社秋山林業	655	168	434	1,257	Husqvarna	572XP
11	56	志田 大輔	志田木材SIDAS FOREST	651	217	388	1,256	Husqvarna	572XP
12	26	西嶋 強	石川県森林組合連合会	656	209	390	1,255	Husqvarna	572XP
13	16	高橋 真也	合同会社T FOREST	659	214	380	1,253	Husqvarna	572XP
14	40	久田 和幸	北但西部森林組合	648	216	386	1,250	Husqvarna	592XP
15	25	高野 毅	後藤林業	650	223	374	1,247	STIHL	MS500i
16	6	藤原 新也	円陣株式会社	660	228	354	1,242	Husqvarna	572XP
17	33	井上 大輔	株式会社 木林士	654	176	410	1,240	Husqvarna	572XP
18	31	澤 航介	鳥取県東部森林組合	623	223	392	1,238	STIHL	MS462C-M
19	38	大在家 武志	株式会社木山	631	195	406	1,232	Husqvarna	572XP
20	3	畠山 直樹	株式会社グリーンベース	657	235	334	1,226	STIHL	MS500i
21	4	飯沼 良弘	林業アカデミーふくしま（福島県林業研究センター）	653	206	364	1,223	Husqvarna	572XP
22	18	山部 一志	阿蘇森林組合	642	195	374	1,211	STIHL	500i
23	24	奥村 侑司	長崎南部森林組合	597	225	380	1,202	Husqvarna	572XP
24	13	高雄 亘	奈良県フォレスター・アカデミー	602	204	388	1,194	Husqvarna	572XP
25	42	中川 憲悟	北但西部森林組合	573	213	396	1,182	Husqvarna	592xp
26	41	弓張 瞳	北但西部森林組合	640	186	354	1,180	Husqvarna	572XP
27	39	加藤 一樹	金沢森林組合	642	129	398	1,169	Husqvarna	572XP
28	22	古川 英樹	國武林業	629	220	306	1,155	STIHL	MS500i
29	9	加藤 景三	K2-Forest	603	154	390	1,147	Husqvarna	572XP
30	5	内田 青空	株式会社神戸上農林	609	210	324	1,143	ECHO	CS7330P

順位	ゼッケン No.	氏名	所属	簡易伐倒	接地丸太輪切り	枝払い	合計	メーカー名	モデル名
31	36	黒岩 英高	群馬県環境森林部 林業振興課	651	211	268	1,130	Shindaiwa	E3073DP
32	37	梅岡 幹広	株式会社ツリークリエイミングワールド	626	226	278	1,130	Husqvarna	572XP
33	49	坂口 学	太良町森林組合	639	135	356	1,130	Husqvarna	572XP
34	51	松本 幸一	信州上小森林組合 川東支所	607	141	368	1,116	Husqvarna	572XP
35	11	寺松 直樹	奈良県フォレスター・アカデミー	659	97	356	1,112	Husqvarna	572XP
36	21	中林 悠平	津雲林山	505	198	408	1,111	ECHO	CS7330P
37	34	水出 健二	株式会社 木林士	648	46	408	1,102	Husqvarna	572XP
38	2	渡辺 翔太	双葉地方森林組合	533	221	342	1,096	Husqvarna	572XP
39	53	佐藤 盛人	相馬地方森林組合	605	206	282	1,093	Husqvarna	572XP
40	47	原田 理	合同会社原田山業	658	236	186	1,080	Husqvarna	592XP
41	52	中村 哲也	飛騨市森林組合	616	170	288	1,074	Husqvarna	560XPG Mark II
42	8	児玉 英市	光産業有限会社	540	192	336	1,068	Husqvarna	572XP
43	44	鮎川 修	長崎県農林技術開発センター	451	215	396	1,062	Husqvarna	572XP
44	7	遠藤 雄太	双葉地方森林組合	599	198	254	1,051	Husqvarna	572XP
45	15	日高 修	智頭町森林組合	583	102	340	1,025	STIHL	MS261C
46	46	小松 雄治	株式会社矢口産業	634	42	346	1,022	ECHO	CS7330P
47	45	松村 哲也	東京大学森林利用学研究室	539	187	266	992	Husqvarna	572XPG
48	35	赤堀 宗範	赤堀農林	532	120	338	990	Husqvarna	572XP
49	54	岐下 則人	飛騨市森林組合	556	118	298	972	STIHL	MS261C
50	48	平澤 涼太	熊本県立阿蘇中央高等学校	570	42	344	956	Husqvarna	592XP
51	27	日野林 一樹	株式会社H・S・F	516	42	324	882	ECHO	CS7330P
52	58	陶山 栄真	飯石森林組合	628	139	88	855	STIHL	MS500i
53	29	田中 翔	株式会社かわうち林業	632	190	0	822	STIHL	MS500i
54	28	日野林 昂志郎	株式会社H・S・F	609	211	0	820	ECHO	CS7330P
55	10	倉本 幸輝	東北農林専門職大学附属農林大学校	612	44	138	794	Husqvarna	572XP
56	12	清水 寧久	奈良県フォレスター・アカデミー	656	137	0	793	Husqvarna	572XP
57	57	田口 康慎	飯石森林組合	613	0	176	789	STIHL	MS500i
58	23	藤井 保	クイック株式会社	530	124	130	784	STIHL	MS261C
59	20	石井 祐次郎	藤原林産株式会社	418	19	0	437	Husqvarna	550XP Mark II

※上位 12 名が 10 月 19 日に行う決勝へ進出する。

※合計点数が同じ場合は、ペナルティポイントの少ない選手が上位となる。

## ○ジュニアクラス

順位	セッケン No.	氏名	所属	簡易伐倒	接地丸太輪切り	枝払い	合計	メーカー名	モデル名
1	2	小原 遼太	株式会社昭林	647	212	404	1,263	STIHL	MS500i
2	3	山岡 空	有限会社矢守産業	617	227	410	1,254	Husqvarna	572XP
3	8	落合 海秀	株式会社フジイチ	660	138	422	1,220	STIHL	MS500i
4	6	中村 倭	有限会社中村林業	638	193	348	1,179	ECHO	CS7330P
5	9	伊藤 優祐	長野県林業大学校	600	193	378	1,171	Husqvarna	572XPG
6	5	杉村 光香	岐阜県立森林文化アカデミー	597	133	382	1,112	STIHL	MS500i
7	7	小林 大倭	兵庫県立森林大学校	621	101	312	1,034	Husqvarna	572XP
8	4	坂本 聖空	北但西部森林組合	512	101	348	961	Husqvarna	572XP
9	1	神谷 遼	日吉町森林組合	503	169	236	908	Husqvarna	572XP

※上位 2 名が 10 月 19 日に行う決勝へ進出する。

## ○レディースクラス

順位	セッケン No.	氏名	所属	簡易伐倒	接地丸太輪切り	枝払い	合計	メーカー名	モデル名
1	6	武藤 唯	株式会社秋山林業	659	224	402	1,285	Husqvarna	572XP
2	4	水本 美佳子	十津川村役場	658	216	402	1,276	Husqvarna	572XP
3	1	神農 千愛	有限会社矢守産業	634	225	384	1,243	Husqvarna	572XPG
4	3	岡田 望	ウッドホープ株式会社	638	211	388	1,237	Husqvarna	572XP
5	8	渡邊 久美子	岐阜県立森林文化アカデミー	634	174	344	1,152	STIHL	MS261
6	7	古川 紗野	北但西部森林組合	576	205	318	1,099	ECHO	CS7330P
7	10	伊藤 千紘	長野県林業大学校	577	115	326	1,018	Husqvarna	550XP Mark II
8	9	松倉 彩歩	有限会社アイシンフォレスト	566	109	290	965	Husqvarna	572XP
9	5	山本 璃奈	岡山県立勝間田高等学校	558	122	246	926	Husqvarna	346XP Newedition
10	2	安崎 沙耶香	黒滝村森林組合	525	0	264	789	Husqvarna	550XP Mark II

※上位 2 名が 10 月 19 日に行う決勝へ進出する。



## ★決勝大会〔令和7年10月19日〕

### ○プロフェッショナル

順位	ゼッケン No.	氏名	所属	伐倒	ソーチェン 着脱	丸太 合わせ	接地 丸太	枝払い	合計	メーカー	モデル
1	32	今井 陽樹	合同会社ひのきや	644	136	198	240	436	1654	ECHO	CS7330P
2	1	高山 亮介	有限会社矢守産業	640	128	181	238	442	1629	Husqvarna	572XP
3	17	松村 祐	有限会社矢守産業	652	116	156	230	412	1566	Husqvarna	572XP
4	19	横山 大蔵	山童	615	132	190	220	406	1563	ECHO	CS7330P
5	43	杉本 和也	岐阜県立森林文化アカデミー	621	124	181	225	394	1545	ECHO	CS7330P
6	14	鈴木 幸宏	桐生広域森林組合	613	116	168	214	382	1493	Husqvarna	572XP
7	55	川村 岳	有限会社カネホ木材	645	110	184	205	348	1492	Husqvarna	572XP
8	26	西嶋 強	石川県森林組合連合会	631	126	167	235	332	1491	Husqvarna	572XP
9	59	秋山 健人	株式会社秋山林業	653	94	138	155	398	1438	Husqvarna	572XP
10	30	栗田 亮	鳥取県東部森林組合	612	114	166	140	388	1420	Husqvarna	572XP
11	50	岩永 大輔	太良町森林組合	611	96	172	63	410	1352	Husqvarna	572XP
12	56	志田 大輔	志田木材SIDAS FOREST	591	87	16	215	396	1305	Husqvarna	572XP

### ○ジュニア

順位	ゼッケン No.	氏名	所属	伐倒	ソーチェン 着脱	丸太 合わせ	接地 丸太	枝払い	合計	メーカー	モデル名
1	3	山岡 空	有限会社矢守産業	651	120	199	223	420	1613	Husqvarna	572XP
2	2	小原 遼太	株式会社昭林	658	122	130	217	0	1127	STIHL	MS500i

### ○レディース

順位	ゼッケン No.	氏名	所属	伐倒	ソーチェン 着脱	丸太 合わせ	接地 丸太	枝払い	合計	メーカー	モデル名
1	6	武藤 唯	株式会社秋山林業	602	114	176	212	404	1508	Husqvarna	572XP
2	4	水本 美佳子	十津川村役場	606	102	150	221	364	1443	Husqvarna	572XP

※プロフェッショナルクラス上位3名、ジュニアクラス＆レディースクラス上位1名が3月開催の世界大会へ出場。

 : 種目別1位 (日本新記録)

 : 種目別1位

## 9. JLC大会記録〔第4回JLC in鳥取 終了時点〕

競技名	得点	競技者	都道府県	所属	年月	大会名
伐倒競技〔マストツリー〕	660 (満点)	山岡 空	長野県	有限会社矢守産業	2024/06	第5回JLC
ソーチェン着脱競技	136	今井 陽樹	群馬県	合同会社ひのきや	2025/10	第4回JLC in鳥取
丸太合わせ輪切り競技	199	山岡 空	長野県	有限会社矢守産業	2025/10	第4回JLC in鳥取
接地丸太輪切り競技	240	今井 陽樹	群馬県	合同会社ひのきや	2025/10	第4回JLC in鳥取
枝払い競技	442	高山 亮介	長野県	有限会社矢守産業	2025/10	第4回JLC in鳥取
5種目総合〔プロフェッショナル〕	1654	今井 陽樹	群馬県	合同会社ひのきや	2025/10	第4回JLC in鳥取
5種目総合〔ジュニア〕	1613	山岡 空	長野県	有限会社矢守産業	2025/10	第4回JLC in鳥取
5種目総合〔レディース〕	1508	武藤 唯	福島県	株式会社秋山林業	2025/10	第4回JLC in鳥取

## 10. 表彰者 (※敬称略)

表彰内容	ゼッケン No.	氏名	所属先	点数	メーカー名	モデル
プロフェッショナルクラス 1位	32	今井 陽樹	合同会社ひのきや	1654	ECHO	CS7330P
プロフェッショナルクラス 2位	1	高山 亮介	有限会社矢守産業	1629	Husqvarna	572XP
プロフェッショナルクラス 3位	17	松村 祐	有限会社矢守産業	1566	Husqvarna	572XP
ジュニアクラス 1位	3	山岡 空	有限会社矢守産業	1613	Husqvarna	572XP
レディースクラス 1位	6	武藤 唯	株式会社秋山林業	1508	Husqvarna	572XP
伐倒競技 1位	2	小原 遼太	株式会社昭林	658	STIHL	MS500i
ソーチェン着脱競技 1位	32	今井 陽樹	合同会社ひのきや	136	ECHO	CS7330P
丸太合わせ輪切り競技 1位	3	山岡 空	有限会社矢守産業	199	Husqvarna	572XP
接地丸太輪切り競技 1位	32	今井 陽樹	合同会社ひのきや	240	ECHO	CS7330P
枝払い競技 1位	1	高山 亮介	有限会社矢守産業	442	Husqvarna	572XP

  : 日本新記録



[上段] (左から) 高山選手 今井選手 松村選手  
[下段] (左から) 武藤選手 山岡選手 小原選手

## 12. 大会実況レポート

### ◆鳥取から世界へ羽ばたく！～第4回JLC in 鳥取～

鳥取県が誇る鳥取砂丘の一角でチェンソーの轟音が響き渡った。鳥取オアシス広場にて第4回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取（JLC in 鳥取）が開催された。

本大会は、2026年3月にスロベニアで開催予定の「世界伐木チャンピオンシップ（WLC）」に向けた日本代表選手の選抜を目的としており、例年青森県で開催されていた選抜大会の機能を、今年度は本大会に位置づけて開催されたものである。

本大会には、24歳以上のプロフェッショナルクラス59名、23歳以下のジュニアクラス9名、女性のレディースクラス10名、合計78名のチェンソー自慢が全国から集結した。この中から、プロフェッショナルクラス上位3名・ジュニアクラス並びにレディースクラスの優勝者の計5名が日本代表として選抜される。

本稿では、普段あまり知られることのない白熱した大会状況ならびに結果の詳細についてお伝えしたい。

### ◆大会レポート～予選（10月18日）～

初日は雨予報が一転し、気温25°Cを超える晴天となったものの最大瞬間風速が10m/sを超えるほど強風吹き荒れる厳しいコンディションであった。予選では、前回大会（第5回JLC）と同様に簡易伐倒競技・接地丸太輪切り競技・枝払い競技の3種目の合計点を競う形式が採用された。

上位12名が決勝へと進出できるプロフェッショナルクラスでは、西嶋選手（石川県森林組合連合会）を除き、11名がJLC決勝経験者と上位陣に大きな変動はなかった。決勝進出者12名の予選3種目合計平均点は1290点となり、前回大会の平均1279点を上回る結果であった。両大会において決勝進出ラインとなる12位の選手の合計点は1255点であり、今後の予選では1260点を超えることが決勝進出の目安となりそうだ。

ジュニアクラスでは、山岡選手（有限会社矢守産業）と小原選手（株式会社昭林）が決勝に駒を進めた。前回大会優勝者である山岡選手を抑えて、小原選手が予選1位で通過し初の決勝へ進出した。

レディースクラスでは、前回大会1位の武藤選手（株式会社秋山林業）と初の決勝進出となった水本選手（十津川村役場）の2名が予選を通過した。特にレディースクラスでは、予選4位までの選手が前回大会の決勝進出ラインを超えており、非常にレベルの高い大会であったことが伺える。ジュニアクラス・レディースクラスともに前回大会同クラスのチャンピオンと決勝初出場選手との一騎打ちとなつた。

### ◆大会レポート～決勝大会（10月19日）

前日の夕刻から降り始めた雨は止み、曇天の中で迎えた決勝大会。決勝では、世界大会同様に枝払い競技を除いた4種目を実施し、それまでの合計点の低い選手から枝払い競技を行う流れとなっている。

上位3名が世界大会への切符を手にするプロフェッショナルクラスでは、4種目終了時点でのトップは今井選手（合同会社ひのきや）1218点、2位高山選手（有限会社矢守産業）1187点であった。今井選手は第4回JLC（2022年）のチャンピオン、高山選手は第5回JLC（2024年）のチャンピオンであり、JLC優勝経験者の2名が大きくリードする形となつた。続いて、西嶋選手1159点、横山選手（山童）1157点、松村選手（有限会社矢守産業）1154点、杉本選手（岐阜県立森林文化アカデミー）1151点、川村選手（有限会社カネホ木材）1144点の5選手が15点以内の差で競り合っており、一つのミスも許されない激しい3位争いが繰り広げられていた。

ジュニアクラスでは、山岡選手（1193点）が1位、小原選手（1127点）が2位。レディースクラスで

は、武藤選手（1104点）が1位、水本選手（1079点）が2位となり、両クラスともに前回チャンピオンが一歩リードする形となった。

#### ◆激闘を終え、WLC スロベニア大会への切符を手にしたのは・・・

全ての競技が終了し、プロフェッショナルクラスで3位となったのは松村選手。世界大会経験者である横山選手や杉本選手との熾烈な3位争いを制し、初めての世界大会への切符を手に入れた。2位は高山選手で、合計1629点。惜しくも連覇を達成することはできなかったが、前回大会までの日本記録1591点を上回る好成績を収め、枝払い競技では442点を記録し、日本新記録を樹立した。そして、堂々の1位に輝いたのは今井選手で、第4回JLC（2022年）以来の優勝となった。合計1654点は、これまでの日本記録1591点を大幅に塗り替える新記録となった。さらに、ソーチェン着脱競技では136点の日本新記録、接地丸太輪切り競技では240点の日本新記録と、他を圧倒する素晴らしい成績を収めた。

ジュニアクラスでは、2位に小原選手が入賞。枝払い競技ではソーチェンが外れるアクシデントがあつたものの、伐倒競技では種目別1位を獲得。上位陣を抑えての1位であり、今後に繋がる見事な成績を収めた。そして、ジュニアクラスのトップを手にしたのは山岡選手で、5種目合計1613点。山岡選手自身が記録したジュニアクラスの日本記録1548点を大きく更新し、連覇を達成した。また、丸太合わせ輪切り競技では199点を記録し、日本新記録を樹立。ジュニアクラスながらも非常に高い技術力を見せつけた。

レディースクラスで2位となったのは水本選手。同クラスの日本記録1441点を上回る素晴らしい記録を達成した。そんな水本選手を抑えて、栄冠を手にしたのは武藤選手で、5種目合計1508点。レディースクラスの日本新記録を大幅に更新し、見事な連覇を達成した。2024年WLCオーストリア大会でレディースクラス総合3位を獲得した実力通り圧倒的なパフォーマンスで優勝を飾った。

#### ◆大会総括

改めて大会結果を振り返ると、伐倒競技を除く4種目で日本新記録を樹立。さらに、プロフェッショナルクラス・ジュニアクラス・レディースクラスの各総合点でも日本新記録を更新し、まさに記録ラッシュという素晴らしい結果で幕を閉じた。

特筆すべきは、これまでのJLCで越えられていなかった「1600点の壁」を3名の選手が突破したことだ。世界大会を経験した日本トップ選手のレベルはさらに高まり、互いに技術を教え合うことで更なる相乗効果を生み出し、日本全体の底上げに繋がっていると考えられる。

前回WLCオーストリア大会で武藤選手が達成したレディースクラス総合3位という快挙に続いて、悲願であるプロフェッショナルクラスおよびジュニアクラスでの総合3位以内入賞も現実味を帯びてきた。

日の丸を背負った“木魂（コダマ）JAPAN”がスロベニア大会でも遺憾なくその実力を発揮し、メダルラッシュを実現してくれることを心から期待したい。